▼ピフェルトロ錠　［内］

【重要度】　【一般製剤名】ドラビリン　Doravirine　【分類】抗HIV薬［NNRTI］
【単位】▼100mg/錠
【常用量】100mg/日（他の抗HIV薬と併用）
【用法】1日1回（食事にかかわらず）
【透析患者への投与方法】検討されていない（1）
HDによる濃度低下率約50%であるが，常用量設定でよい［HD後投与とする］（Fromage Y, et al: Ther Drug Monit 2023 PMID: 36728229）

【PD】デシコビ配合錠（FTC＋TAF）＋DORにて治療されたPD患者の症例（Bickenbach E, et al: Int J STD AIDS 2024 PMID: 38860279）
【保存期CKD患者への投与方法】常用量（1）
【特徴】NNRTI

患者の治療歴及び可能な場合には薬剤耐性検査（遺伝子型解析あるいは表現型解析）を参考にする

【主な副作用・毒性】消化器上昇，めまい，頭痛，疲労，悪夢など
【安全性に関する情報】
【吸収】食事の影響を受けない（1）
【F】64%（1）
【tmax】2.5hr（1）
【代謝】CYP3A4で代謝（1）
【排泄】尿中未変化体排泄率6%（1）
【CL/F】6.34L/hr［po］（1）
【t1/2】12～15hr（1）
【蛋白結合率】76%（1）
【Vd/F】162L/man［po］（1）
【MW】425.75
【透析性】資料なし（1）ER 30%程度で，HD前後の濃度低下率20%程度の濃度低下であるが，用量調節は不要（Molto J, et al: J Antimicrob Chemother 2022 PMID: 35425985）
一部はHD除去され半減期が短縮する（Kushida H, et al: J Infect Chemother 2023 PMID: 36764453）
【O/W係数】
【相互作用】リファブチン併用時は100mg×2/日に増量［リファブチン中止後は100mg］（1）
【主な臨床報告】
【更新日】20240731

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。
※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。